

令和7年度第1回区政会議でいただいたご意見と区役所の考え方等（令和7年6月11日開催分）

【令和 6 年度運営方針振り返り】

番号	委員名	ご意見内容	会議での回答内容	担当課	区役所の考え方・補足など
1	中野委員	大阪・関西万博大阪ウィーク催事事業について 大阪・関西万博大阪ウィーク春の陣に海老江八坂神社西之町の一員として5月9～10日に参加した内容を報告したい。 出展期間中は、大変貴重な体験をさせていただいた。また、西之町のだんじりの独特なパフォーマンスを披露することにより、福島区をアピールできたと思っている。区からも手厚い支援をいただいたことを感謝したい。 区のイベントに参加した際には、大阪・関西万博関連グッズをいただいた。 令和6年度福島区運営方針補足資料の経営課題5「今後の方向性」の万博関連の内容については、一部達成していると言ってよいと思う。		企画総務課 (企画推進)	大阪・関西万博大阪ウィーク春の陣に、海老江八坂神社西之町のだんじりを出展いただき、ありがとうございました。準備段階から色々のご尽力いただき、感謝しております。 9月6日には大阪ヘルスケアパビリオンにおいて、「大阪福島発！ざこばの朝市～一匹のマグロから食を見つめる～」という催事名でざこばの朝市プロジェクト実行委員会が出展します。引き続き、関係機関等と調整するとともに支援してまいります。 また、大阪・関西万博の開催期間中について、区としても引き続き機運を盛り上げるため、広報誌等によりPRします。
2	天野委員	決算額について 今回の資料には令和4年度の決算額は記載されているが、令和5・6年度の決算額は記載されていない。開示できる範囲で資料としていただきたい。	共通様式については、本市として記載する内容が決められているため、令和5・6年度について予算額のみ記載しています。補足資料についても、共通様式に基づいて作成しています。 令和5年度の決算額についてはすでに公表していますので、ご提示している予算事業に沿って別途資料にて提供します。	企画総務課 (企画推進)	
3	山口委員	不登校児童生徒の居場所づくりについて 民間でも居場所づくりをしているが、そこに来る児童生徒は目的を持って来ているのではなく、単なる遊び場として来ている。区役所ではどのような取組をしているのか教えてほしい。	今回各学校で整備した不登校児童の居場所について、各学校長に運営をお任せし、運営状況の報告をいただいています。その報告によると、カウンセリングや学習支援、読書等を行っているとのこと。	保健福祉課 (子育て教育)	

番号	委員名	ご意見内容	会議での回答内容	担当課	区役所の考え方・補足など
4	中村委員	運営方針のアウトカム指標について	アウトカム指標とは経営課題の解決に向けた進捗度合を示すために、客観的に測定できるよう数値化したものです。 設定するにあたっては、過去との結果比較が可能か、測定側の主観が入り込まない数値データで測定しているか、比較的簡単に入手することが可能か、といった点について議論したうえで設定しています。	企画総務課 (企画推進)	
		アウトカム指標は、どういう形で設定されているのか、どういう基準で設定されているのか教えてほしい。			
5	中村委員	防災備蓄物資について	現在、各小学校を避難所に指定していますが、トイレットペーパーは備蓄物資として設置しておらず、各小学校にあるトイレットペーパーを使用させていただくこととしています。 昨年発生した能登半島地震の際、トイレの問題の一つとしてトイレットペーパーが不足した事例がありましたので、令和7年度の予算を確保し、災害用のトイレットペーパーを購入する予定です。	市民協働課 (市民協働)	令和7年度において、発災当初に対応できるよう区内13か所の災害時避難所と区役所へ10年間保存できる災害備蓄用トイレットペーパーを、合計8,400ロール配備する予定です。 【内訳：災害時避難所と区役所には各600ロール（1人当たり1日3回の使用で1,200人相当分）】
		現在設置している防災備蓄物資について、トイレットペーパーはあるのか。避難所生活において、トイレットペーパーは必要であるものなので、どの程度設置しているのか教えてほしい。			
6	中村委員	不登校児童生徒の居場所づくりに関するマニュアル等について	校内の居場所をどう活用していくかについては、学校長が判断して運用します。区役所としては、居場所が目的に沿って使用されているかを確認するため報告をもらいます。 学校の自主的な運用となりますので、委員がおっしゃるような、利用する子どもたちへの共通した対応方法等を示す運営基準書等はありません。なお、学校には、今回整備した居場所を使用させていただくにあたって、事業目的や納品した備品等の管理方法を通知しています。	保健福祉課 (子育て教育)	
		不登校児童生徒の居場所について、居場所を使うにあたってのマニュアル等はあるのか。居場所を使う児童生徒をどのような方向に進める等関係者の間で共通概念として持つことができるような概要書等はあるのか。あれば、その内容を教えてほしい。 居場所を運営するためには、運営基準を設定する必要があると思うが、運営基準書はあるか。			
7	村井委員	町会活動等のPRについて		市民協働課 (市民協働)	現在、区広報誌、区ホームページ、SNSを活用し、町会の良さ（メリット）や町会加入の必要性などを周知しています。また、区内に転入されてきた方に対して、福島区の町会活動を知ってもらうために転入者バックとしてチラシなどをお渡ししています。 今年度からは町会の存在や活動内容、加入方法をご存じでない方がいるため、地域イベント等の会場において町会加入の呼びかけについても進めていきます。
		経営課題1の目標について、地域活動協議会を知っている区民の割合が目標を達成しており、地域活動協議会が浸透してきていると感じているが、町会に加入する人は減少している。町会に入るメリットや楽しいイベントの実施内容等を広報した方がいいと思う。どうすれば町会に加入してもらえるかを検討し、その検討内容をビジョンに入れてほしい。			

番号	委員名	ご意見内容	会議での回答内容	担当課	区役所の考え方・補足など
8	村井委員	南海トラフ巨大地震発生時の避難先について		市民協働課 (市民協働)	津波から身を守るための行動をはじめ、津波避難施設の周知や利用可能時間などの広報に努めるとともに、防災出前講座や研修会等の機会を通じて避難のポイントを周知します。
		南海トラフ巨大地震が発生した際、野田地域は戦前からの建物も多いため、倒壊する恐れがある。近くの高層マンション等に避難するためのマニュアルがあればいいと思う。			
9	村井委員	個別避難計画について		市民協働課 (市民協働)	個別避難計画については、町会長などの地域役員の方々と対象者宅を順次訪問し、聞き取った情報については「対象者」「地域」「区役所」の三者で共有をしています。しかし、訪問から計画書のお渡しまでに時間差が生じており、今後はできる限り速やかに共有できるよう努めてまいります。
		個別避難計画について、聞き取り調査を区役所職員と一緒にやっているが、該当する方にはまだ計画が届いていないと聞いている。どうなっているのか連絡してほしい。			
10	村井委員	不登校児童生徒の居場所づくりについて		保健福祉課 (子育て教育)	令和7年度の新規事業として、不登校・不登校傾向の児童生徒の登校支援や、校内の居場所等での見守りを行う有償ボランティアを配置する「不登校児童生徒支援事業」を実施しています。
		不登校になる児童生徒には様々な理由があるので、学校に来るきっかけとして遊びでもいいから来てもらい、学校に来ることができるようになってから、勉強できればいいと思う。 不登校児童の居場所で教員ではなく、サポートしてくれる人が対応する方がいいと思うので、支援するための予算を検討してほしい。			

令和7年度第1回区政会議でいただいたご意見と区役所の考え方等（令和7年6月11日開催分）

【将来ビジョン（素案）】

番号	委員名	ご意見内容	会議での回答内容	担当課	区役所の考え方・補足など
1	谷口委員	将来ビジョンの作成について	今回将来ビジョンを策定するにあたり過去のビジョンも参考にしましたが、取組を進めるためには目標を設定する必要があり、数値目標を掲げるべきであると考え、各課長と議論し設定しました。今後3年間で、この目標を達成していくべく取り組んでいきたいと考えています。今後状況を見ながら、その指標の数値や指標の内容も修正する可能性もあるかと思っています。	企画総務課 （企画推進）	
		今回の将来ビジョンは、これまでのものと違い、高い目標が設定されている。これは区長の強い思いが現れているのか。 相当な決意をもって将来ビジョンを提案されているので、区政会議では建設的な意見をもって作り上げていかなければならないと思っている。			
2	中野委員	青色防犯パトロールの継続について	青色防犯パトロール車は区役所で所有しており、児童生徒の下校時等に職員が2人ペアで巡回しています。将来ビジョンに記載されている青色防犯パトロールは区役所で実施するものをご理解いただきたいと思います。 地域では、海老江西と野田地域で青色防犯パトロール車を所有していただき、日々巡回していただいています。大変心強く思っていますので、引き続きお願いします。 大阪市民民局でも、業務委託という形で午後5時から11時頃まで約年145回此花区と福島区を5コースに分かれて巡回しています。	市民協働課 （市民協働）	
		青色防犯パトロールを継続するとあるが、どこで誰がやっているのか、予算等があれば教えてほしい。 海老江西では青色防犯パトロールを実施している。			
3	岡田委員	人口増加に係る区役所の見解について	福島区では、古い家が立ち退いたら、マンション等が建設される状況であることは区役所にも情報が入ってきます。地域活動協議会が開催している盆おどりなどでも、地域の方が準備等をしてくださっています。 人口の増加については、今のところどうあるべきかは区として持ち合わせていません。いただいた課題については改めて検討し、我々として一定の考え方が整理できましたら、区政会議で報告させていただきます。	企画総務課 （企画推進）	
		現在、マンション等の居住者が8割であり、その他の居住者が2割である。人口も増加している。地域活動協議会が実施しているイベントにはマンション居住者も参加しているが、彼らはイベント開催にあたって協力してくれるわけではない。現状でも繋がりが無いのに、人口が増加しマンションが増加すれば地域のコミュニティがなくなるのではないかとと思っている。区としては、今後も人口を増やした方がいいと思っているのか。			

番号	委員名	ご意見内容	会議での回答内容	担当課	区役所の考え方・補足など
4	玉尾委員	人口増加に伴う保育所等の不足について	一定規模以上の大型マンションが建設される際には、区長自らトップセールスを行い、マンション内に保育施設を作っていただくよう事業者に働きかけをしています。今回についても、働きかけを行い保育施設を作っていただけという回答をもらっています。	保健福祉課 (子育て教育)	
		鷺洲では、数年後に約600戸のマンションが建設される予定である。現在でも鷺洲小学校の児童は約900名とパンクしている状況である。また、幼稚園や保育所もいっぱい困っている。 高層マンションが建設されるにあたり、保育所を作るよう指導しているのか。			
5	村井委員	今後の幼稚園・保育所について	海老江西幼稚園については、ここ数年園児が減少し集団活動を行える教育環境を確保することが難しいため、休園することが決まりました。今後は、これまで公立園が担ってきた支援が必要なこどもの受け入れや3歳児クラス等、幼児教育環境の充実策について具体的に地域の皆様方のご意見をお聞きし、こども青少年局に提案していきたいと思っています。 また、依然として利用保留児童がおり、マンション建設も続いておりますので、引き続き保育所の整備についても要求してまいります。	保健福祉課 (子育て教育)	
		海老江西幼稚園が休園し、公立幼稚園は貫江田幼稚園と西野田幼稚園の2園となる。また、野田保育所は建て替えをするが、完成したら民間保育所になる。今後公立の幼稚園・保育所は民間になるのか、こども園になるのか。保育所も含め受け皿が増えていくのかという見通しを教えてください。			
6	村井委員	地域とマンションとのつながりをつくるための事業について		市民協働課 (市民協働)	区内の約8割がマンション世帯であるという特性から、マンション固有の防災対策の普及啓発を行い、マンションの防災活動を支援します。その中で、マンション世帯にいざという時の隣近所の助け合いや地域のつながりの大切さ、安全安心なまちづくりの基盤は地域活動が支えていることを伝えるとともに、町会の必要性を説明し、加入を促したいと考えます。
		町会の加入率は減少しており、マンション住民と地域住民とが希薄化しているので、小学校で子どもたちをメインとしたイベント等をすればどうかと考えているが、教員は働き方改革で地域の事業等には参加しづらい状況もあるので、実施するのは難しいと思っている。このままであると町会加入率が減少していくので、マンション住民を取り込んでいくような事業を検討してほしい。			

番号	委員名	ご意見内容	会議での回答内容	担当課	区役所の考え方・補足など
7	村井委員	西野田工科高校の廃校後の有効活用について	西野田工科高校は、現在津波避難ビルとして本市と協定を締結しており、災害時避難所としても指定し、備蓄物資も配備しています。府の所有であるので、今後どうなっていくかは不明ですが、避難所は必要であると認識していますので、引き続き協力を求めていると考えています。（市民協働課）	企画総務課 （総務） 市民協働課 （市民協働）	閉校後の跡地活用について、大阪府財産活用課へ確認したところ、従来の売却を原則とする方針を見直し、地元市町村からの活用希望を勘案しつつ、売却以外の方法も含めて検討することでした。所管の大阪府教育庁にも確認したところ、現時点では売却や活用の予定は決まっていないとの回答でした。引き続き情報収集に努めてまいります。（企画総務課）
		西野田工科高校が廃校になるということだが、他の府立高校が廃校になった際は避難場所として有効活用されている。区として有効活用できる方法はないのかと思う。情報収集していただき、地域住民にとってプラスになる方策を検討してほしい。			
8	横田委員	避難所のトイレについて	今のところ、各避難所にマンホールトイレを設置することは想定していません。 今回ご意見をいただきましたので、そういった利用ができるかどうかも含めて、管轄している部署に確認させていただきます。	市民協働課 （市民協働）	本市では、マンホールトイレは主に広域避難場所に整備されており、現在、福島区内では下福島公園に20基設置されている状況です。設置するための条件として、「学校や公園などの公共下水道本管（内径350mm以上）が流下する下水道マンホールであること」などがあります。その条件を満たす場所としては、上福島北公園、鷺洲中公園の2か所があげられます。
		震災が発生すれば、水道も下水道も使えないと思うので、広域避難所に設置しているマンホールトイレを各避難所にも数か所設置すればよいと思う。どう考えているか教えてほしい。			
9	中村委員	区役所のDXについて	「区役所DX実行計画」は、24区長で形成される区長会議が主体となり、デジタル統括室が支援して作成したものです。「区役所DX実行計画」の旗振りは24区長であり、デジタル統括室は技術的支援を行っているご理解ください。 この計画は色々な場面を想定して検討しており、福島区は「書かない、漏れない、待たない窓口」の実現に向けてモデル区として取り組んでおり、他区は別のモデル区として取り組んでいます。 大阪市ホームページにおいて、「区役所DX実行計画」を掲載しています。	企画総務課 （総務）	「区役所DX実行計画」は、大阪市ホームページにおいて、以下のURLに掲載されています。 https://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000625029.html
		スマートフォンで「区役所DX実行計画」を調べたら出てこなかったの、計画書内容を教えてほしい。 また、この計画を実行運用されるセクションを教えてください。			
10	岡田委員	区政会議委員について	区政会議委員の女性比率が低いということについては以前にも区政会議でご意見をいただき、また市議員等からもご指摘を受け、改善の必要性を認識しているところです。本市では、審議会等の委員の女性比率について40%以上とするよう目標が掲げられていますが、非常に低い状況ですので、9月に到来する委員の任期満了に向けて、準備を進めているところです。女性や若い方に委員に就任いただくよう働きかけをし、調整してまいります。	企画総務課 （総務）	
		区政会議には女性が参加した方が、もっと別の意見が出るのではないと思う。将来ビジョンのように将来の施策について検討するなら、30～50代の方に参加してもらって、色々な意見を出してもらったらよいと思うがどうか。			